

はづ



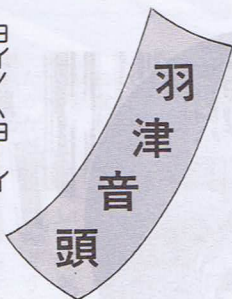
はーと ^{マイ}舞タウン 羽津



獅子が舞う

心が躍る

踊りがはねる



ヨイくヨイ
ヨンヤサノセ

ハツ
オシテケくナー
サンデモドッコイシヨ
ソレツ

サーエー
志氏野社に栄えし
ところエー

エー
羽津が四日市の
ヤーレサノエ
まん中に

地域社会づくり事業

はづマイ 舞タウン 羽津

地域社会づくり推進委員会

「心の通い合う街で、歌い、舞って、伝統文化芸能を後世に伝える街、羽津」をテーマに、今年度の地域社会づくり事業「羽津音頭復活発表会」と、中北条獅子連中の「獅子舞」が、去る三月五日(日)羽津小学校体育館にて、地区民多数の参加のもと盛大に行われ、心のつながりとふれ合いの輪を広げ、伝統文化を復活させました。



「羽津音頭」はいつから歌われ始めたか、はつきりしませんが、明治の初めに、現在の羽津町光明寺において、近郷近在から、多数の踊り手が集まり大きな輪になり、盛大に歌い踊られていました。その後、年月の経過と共に忘れられ、戦後復活した青年団によって行われた盆おどりの中で、歌い踊られてきましたが、テンポの早い歌に押し流され、忘れられていきました。



十七年前、地区の古老並びに関係者によりレコード化され、復活したかにもえましました。関心が持たれず、現在に至りませんでした。

「羽津音頭」はいつから歌われ始めたか、はつきりしませんが、明治の初めに、現在の羽津町光明寺において、近郷近在から、多数の踊り手が集まり大きな輪になり、盛大に歌い踊られていました。その後、年月の経過と共に忘れられ、戦後復活した青年団によって行われた盆おどりの中で、歌い踊られてきましたが、テンポの早い歌に押し流され、忘れられていきました。



おだんご・五目ごはん・豚汁・甘酒 とってもおいしいネ!

この事業の実施に当り、関係者の皆様には絶大なご協力をいただき、ありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。



力作・リキサク

みんな上手やな〜



一月十七日午前五時四十六分兵庫県南部を震源とするマグニチュード七・二の大地震。四日市市でも大きな揺れを感じ目をさました人が多かったことと思います。夜が明けて、テレビで見た阪神地区の惨状は、平和にされた私たちの心を根底から揺さぶる大災害でした。

いつかは起こるであろう大都市を襲う直下型地震。他人事であつてほしいと願う気持ちを持ちながらこれまで防災訓練もおおざなりに参加してきた私たち。今その大きなつげが、死者五千四百余名、被害総額十兆円という数字を私たちに残したのでした。

戦後最悪の大震災となったこの「阪神大震災」を教訓に、あらためて災害に対する私たちの心構えをする必要を、だれもが感じたのではないのでしょうか。広報部で今回の災害についての感想、家庭での心構えなど緊急座談会を行いました。

大きな地震だ!と思ったら、まず何をすればよいでしょうか。火の始末だけはしたい。大きく揺れて、戸だなもの落ちてきたら、身動き出来ないんじゃないかしら。

座布団でも頭にのせて、タンスのない安全な所へ移るだけで一杯だと思ふ。驚いて何も出来ないだろうな。まず身の安全が第一だな。

万一家が壊れてしまった場合避難場所はどこですか。羽津保育園だと思ふんですけど、保育園がつぶれてしまったら、どうすればいいかしら。避難場所までの道は大丈夫かな、塀が壊れていたり、家が倒壊して、道がふさがって、通れなかったら困るね。会社、又は遠隔地に出掛けて、避難に合った場合も困る。

各家庭に避難場所のステッカーが配られているから、再度家族全員に徹底確認してもらわないかん。

避難場所での生活を余儀なくされた場合の心配事は? 水が出なくなったら、炊き出しも出来ないけれど、炊き出し隊組織を作るなら、多勢の協力が得られると思うわ。寒いのは、お腹はすくは、では気力もなく、みじめさが増すば



かりだよ。考えられない人数が一ヶ所で生活となると、トイレトペーパーもすぐなくなるでしょうね。避難場所には避難者全員受け入れてもらえるスペースは大丈夫かしら。

羽津・震度7 さあ どうする!

緊急座談会

一瞬の出来事で、なにも持ち出せないと思うから、避難場所に非常食、毛布など保管してあれば安心だろうな。

非常時の準備はされていますか。私は三つの袋(リュックサック)に生活必需品を入れました。子供に留守番をせよという時はストーブの使用を止めています。三年前から出火に備えて、お風呂の残り湯をそのままにして、

飲料水もポリタンクに入れ、毎日その水を使用して、タンクの水を切らさないようにしている。そして各部屋に懐中電燈を置き、ナップサックに、携帯ラジオ、懐中電燈、カンパン、あめ、チョコレート、軍手、タオル、ガゼ、キズバンド、ビニール袋、メモ帳、ペン等を入れていきます。

タンクや戸だなが倒れないよう、止め金を買いに行ったが売りに切れて、いっつも荷するかわからないらしい。救援もすぐには無理だから、一日、二日の備蓄の用意は必要だと思ふ。

これからの課題はなんですか。昼間家に残る年寄りや婦人も防災対策が出来るように、普段から訓練をたくさんやるべきだと思ふ。

町単位で救護活動の訓練をしてはどうか。自分の身は自分で守れるよう日頃から体力をつけて、他人に

迷惑のかからぬよう、気を配っていきなさい。日赤の救護訓練に、各地区交替で覚えに行つたらどうかしら。今だから、危機感にせまられて、課題に取り組む事が出来ると思ふんです。

誌面の関係で、すべてをお伝えできませんが、知人が被災された方、被災現場へ行かれた方もあり、災害を自分のこととして感じられ、自分の回りで起こつたら、と真剣な話し合いの場となりました。

蛇口をひねれば水が出る。ガスのコックをひねれば煮炊きができる。スイッチひとつで風呂に入る。二十四時間営業のコンビニエンスストア。都会のごくあたりまえに思えた文化的生活。それが、一瞬のうちに崩れさつた今回の大震災。太平の世になれた私たちの生活が、大自然の力の前にいかに無力であったかが証明されたように思ふます。都市化され、隣近所のつきあいが希薄になつた地域社会の中で、今あらためて隣近所の地域共同体的役割が見直されたのではないのでしょうか。個人、家族での日頃の防災意識はもちろんだ、都市社会で失われた共同体的地域社会の新しい姿をつくり出す営みこそが、必要なのではないのでしょうか。

羽津地区社会福祉協議会（以下地区社協という）は、平成六年度から各種事業の活性化のため、事業部制を発足させ、この一年間地区社協の行事の運営にあたってきました。

各団体相互の連絡を密にし、行事内容を充実し、多くの住民の方に参加をいただき、満足いただけの行事内容をめざし、一年間と取り組んできました。一年目のことで多少のまどいを見せながらも行われた事業について振り返ってみました。

青少年育成部会

◎12/4 ウォークラリーの実施
前年好評を得たウォークラリーを開催。羽津小学校をスタート、

ゴールとし、垂坂山古戦場を巡り垂坂公園での楽しい昼食など、好天の一日を快い汗をかきながら家族、友人どうしのグループで歩きました。

福祉部会

◎9/15 敬老の祝い
例年、ヘルスセンターで行われていた敬老会も同所の閉鎖に伴い、

連合自治会で検討の結果、記念品の贈呈ということになりましたが、記念品の選定や、名簿づくりや作業におわれました。

今年の活動から

羽津地区社会福祉協議会

健康推進部会

◎10/30 運動会
◎1/29 ゲートボール大会
◎3/26 グラウンドゴルフ大会
運動会という大イベント実施のため、何度も会合を開き、商品選びや、競技内容の検討など努力を重ねました。子どもから老人まで、健康づくりを進めるための行事を考え、ゲートボールやグラウンドゴルフの大会を開催しました。

広報・文化部会

◎8/14・15 盆踊り
◎10/25・3/24 広報「はづ」発行
◎3/4・5 地区文化祭の開催
文化祭や、盆踊りと多くの住民の方に参加いただいた行事でしたが、部会もいろいろ大変でした。二回の地区広報も皆さんには非ご覧いただきたいものです。

環境・交通安全部会

◎10/2 地区内危険箇所点検
安全協会羽津支部の協力も得て自転車や徒歩で、地区内を巡回しカーブミラーや見通しの悪いところなど、自分たちの目で点検してまわりました。

募集!

羽津スポーツ少年団

羽津スポーツ少年団では、サッカー部・剣道部・バレーボール部・水泳部・羽津野球部・羽津北野球部が活動しています。

各部では入団希望者を募っています。日毎に成長する姿を親子で体験してみませんか。

精神的にも、肉体的にも鍛えられ、大きく成長する子供達の姿はとて嬉しいものです。

社会を明るく

する運動に

理解と協力を!

この運動はすべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯したり非行に陥ったりした人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするものです。

青少年犯罪は、全国的に高い数値を示しており、平成五年には少年刑法犯罪の六十六パーセントが十四歳から十六歳の低年齢層の少年によって行われているそうです。

これら少年の多くは、両親も揃い経済的にも何不自由のない家庭に育っている少年による非行の

占める割合が高く、万引き・乗り物盗などの窃盗事犯や、シンナー・覚せい剤等の薬物濫用事犯が後を絶たないなど、次代を担う少年の非行の動向は憂慮すべき状況にあるといえます。

社会を明るくする運動は、保護司会の皆さんが中心となって推進されていますが、市民一人ひとりが犯罪のない明るい社会を築くため、理解と協力をお願いします。

ふれあいと
対話が築く
明るい社会

薬物乱用のおそろしさ



麻薬覚せい剤シンナーの乱用をなくそう。

編集後記

獅子が舞い、心が躍り、踊りがはねる。羽津音頭の復活発表は、皆様の話題になりましたでしょうか。この広報にその歌詞と踊りが印刷されたチラシが折り込まれています。踊りに記憶のある方、歌詞がちよっと違うと思われた方。今年の夏の盆踊りは、この羽津音頭に集まりましょう。大きな輪になって オシテケ

編集委員

- 山本 鉄男・田中 逸夫
- 久志本 隆・後藤 桂子
- 田中 正雄・井上キヨ子
- 小井 澄子・田中 克幸
- 松永 和子・加藤 正孝
- 有馬早江子・小井 臣員
- 羽津地区市民センター

入団希望の連絡先

- 羽津野球部 梶野勝三 ☎31-7169
 - 羽津北野球部 中原伯崇 ☎32-7602
 - サッカー部 荒木 豊 ☎32-8597
 - 剣道部 岸田幸男 ☎32-9727
 - バレーボール部 伊原清治 ☎31-8886
 - 水泳部 後藤 正 ☎31-9063
- 大勢の入部をお待ちしています。